OHM ELECTRIC INC. ブルートゥース対応
LED 電球

取扱説明書

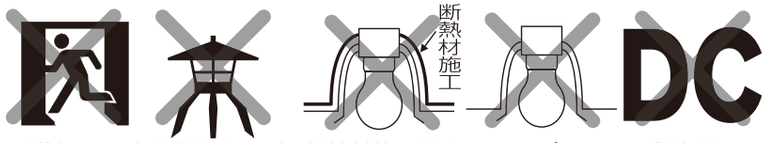
屋内用 (屋外使用禁止)

型番：LDR7-M-E11/C/I 1　　品番：06-0975
型番：LDR7-M-E11/RGB/I 1　品番：06-0976

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
この説明書には、安全にお使いいただき事故を未然に防ぐ
ための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。

取付け前のご注意

● **次のような器具には絶対に使用しないこと。**
(破損・発煙・短寿命の原因)
※このほか使用器具の種類によって寸法的、熱的、その他の状況により使用できない場合があります。



誘導灯 非常用 照明器具　**水銀灯器具など**　**断熱材施工器具 (SB,SGI,SG 形 表示器具など)**　**ランプと反射板の距離が狭い器具**　**直流電源**

- リモコンのついた電気器具や回路
- 誘導灯器具、非常用照明器具、水銀灯・ナトリウムランプ・メタルハライドランプなどの HID ランプ器具
- 密閉形または密閉に近い器具（適合表示器具を除く）
- 断熱材施工器具 [SB.SGI.SG 形表示器具]（適合表示器具を除く）
- 白熱電球専用の人感センサー付き、遅れ停止スイッチなどの自動点灯器具

● **調光したときの明るさの変化は、白熱電球とは異なりま す。**
● **直流電源では絶対に使用しないこと。**

安全上のご注意

⚠ 警告

●紙または布でおおったり、燃えやすいものに近づけたりしないでください。（火災・器具過熱の原因）

●取付け、取外しや清掃のときは、必ず電源を切ってください。（感電の原因）

●非常用照明器具、誘導灯器具、HID ランプ用器具では絶対に使用しないでください。（発煙 . 破損 . 点灯回路損傷の原因）

●直流電源では絶対に使用しないでください。
（破損・発煙・点灯回路破損の原因）

⚠ 注意

●器具で指定されたワット数以下のランプをご使用ください。
（短寿命の原因）
●水滴がかかる状態又は湿度の高いところで使用しないでください。
（破損・絶縁不良の原因）
●落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、きずをつけたりしないでください。（破損 . ケガの原因）
●点灯中または消灯後しばらくは、ランプが熱いので絶対に手または肌を触れないでください。（やけどの原因）
●ソケットに確実に取り付けてください。（落下の原因）

使用上のご注意

●人感スイッチなど自動点滅装置や遅れ停止スイッチなどには使用できない場合があります。
●ランプ点灯時に点灯表示付きスイッチ（オンライト / オフライトスイッチ）を使うと表示が暗くなったり、点灯しないことがあります。
●交流 100V、周波数 50/60Hz 以外の電源では使用しないでください。
●水洗いや分解 . 改造はしないでください。
●ランプ周辺温度が 40℃を超える場所では使用しないでください。
（推奨使用周辺温度：5℃～ 40℃）
●点灯しているランプを長時間直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
●LED 素子には光色、明るさにばらつきがあるため、同じ形名の商品でも光色、明るさが異なることがありますのでご了承ください。
●ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。（雑音が入る場合は 1m以上離してご使用ください。）
●赤外線リモコンを採用した機器（テレビやエアコンなど）の近くで点灯しますと、機器が誤作動することがあります。
●周囲温度や点灯方向の違いにより明るさや色味が変化します。

○使用済みランプは、各自治体のルールに従い割らずに廃棄してください。

日本国以外では使用しない

●本機は日本国内専用です。
●日本国内で正規に販売された接続機器以外との接続による安全性は保証いたしかねます。
●海外では国によって電波使用制限が異なるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

Bluetooth®

Bluetooth 及び Bluetooth ロゴマークは Bluetooth SIG.INC. の商標で、当社はライセンスにもとづき使用しています。

R 006-000678

本品は、電波法に基づく工事設計認証を受けています。

PSE

OHM

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
https://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料　0120-963-006
●携帯・IP・公衆電話からは　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

《仕様》

型番	LDR7-M-E11/C/I 1	
品番	06-0975	
定格電圧	100V　50/60Hz	
定格消費電力（待機電力）	4.6W（0.48W）	
定格電流	76mA	
光源色	電球色	昼光色
平均演色評価数 *1	Ra80	
配光角	28°（中角タイプ）	
全光束	315 lm	340 lm
ビーム光束 *2	275 lm	280 lm
最大光度	880 cd	850 cd
固有エネルギー消費効率	68.4 lm/W	73.9 lm/W
定格寿命 *3	40000 h	
適応口金	E11	
外径寸法	約Ø52 x 長さ 64mm	
質量	約 55g	
通信方式	Bluetooth®	

型番	LDR7-M-E11/RGB/I 1				
品番	06-0976				
定格電圧	100V　50/60Hz				
定格消費電力（待機電力）	4.8W（0.48W）		1.9W（0.48W）		
定格電流	79mA		34mA		
照明モード	一般照明		カラー照明		
光源色	電球色	昼光色	赤色	緑色	青色
平均演色評価数 *1	Ra80		ー		
配光角	28°（中角タイプ）		ー		
全光束	315 lm	335 lm	21 lm	43 lm	12 lm
ビーム光束 *2	250 lm	270 lm	ー		
最大光度	770 cd	790 cd	ー		
固有エネルギー消費効率	65.6 lm/W	69.7 lm/W	11.0 lm/W	22.6 lm/W	6.3 lm/W
定格寿命 *3	40000 h				
適応口金	E11				
外径寸法	約Ø52 x 長さ 64mm				
質量	約 57g				
通信方式	Bluetooth®				

屋内用（屋外使用禁止）　　交流電源　100 V　50/60Hz

*1 平均演色評価数 (Ra) とは、自然光 (太陽光) で照らされたときと同じ状態で物の色が見える程度を指します。JIS では室内は 80 以上を推奨しています。
*2 配光角 50%内へ放射される光の量
*3 定格寿命とは、あらかじめ設定した条件での平均値です。使用条件により、寿命の長さは定格寿命と異なる場合があります。本製品の寿命を保証するものではありません。

Bluetooth®（ブルートゥース）について

● 使用周波数帯

◦本機は 2.4GHz 帯の周波数帯を使用しています。他の同じ周波数を使用している無線機器との電波干渉防止に留意ください。

● 機器認定

◦本機は電気通信事業法の認証を受けたモジュールを搭載しています。
◦本機は電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
・分解 / 改造する
・定格銘板を消す / はがす

● 使用制限

◦日本国内でのみ使用できます。
◦すべての Bluetooth® 機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
◦ワイヤレス通信する Bluetooth® 機能対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める基準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、基準規格に適合している機器であれば、一部動作する場合がありますが、機器の仕様や設定により、接続できないことがあり、操作方法や動作を保証するものではありません。
◦Bluetooth® 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時にはご注意ください。
◦ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

● 使用可能距離

◦見通し距離、約 10m以内で使用してください。
◦間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

● 他機器からの影響

◦磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。
◦次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
・電子レンジ
・デジタルコードレス電話機
・その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の近く（ワイヤレスオーディオ機器やゲーム機など）
・電波が反射しやすい金属物などの近く
・放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

● 用途制限

◦本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途には使用しないでください。
（ハイセイフティ用途とは、" 核反応制御 "" 自動飛行制御 "" 航空交通管制 "" 大量輸送システムにおける運航制御 "" 生命維持のための医療機器 "" ミサイル発射制御 " など、きわめて高度な安全性が要求され、直接生命・身体に重大な危険性を伴う用途のことです。）

こんなときには？（Q&A）

● 取付けについて

Q：ランプは屋外で使用できますか？
A：防水仕様ではありませんので、水がかかる可能性がある場所では使用できません。
Q：ランプはカバーの中に取付けられますか？
A：密封形または密封に近い器具（適合表示器具を除く）には取り付けられません。

● アプリケーションのインストールについて

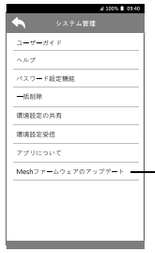
Q：アプリケーションがインストールできない？
A：モバイル端末がアプリケーションの対応機種かご確認ください。Android5.0 以上、または iOS10.0 以降が対応機種です。

● モバイル端末との接続について

Q：接続範囲はどのくらいですか？
A：モバイル端末とランプとの距離は約 10m 以内です。ランプとランプの距離も約 10m 以内です。
Q：接続できない原因は？
A：ランプの電源スイッチがオンになっているかご確認ください。
A：モバイル端末とランプとの距離が遠すぎたり、障害があると接続できません。
A：磁場・静電気・電波障害が発生している場所で使用している場合は使用場所を変更してください。
A：他のモバイル端末が接続されています。
Q：アプリケーションの操作に不具合を感じたときは？
A：「Mesh ファームウェアアップデート」を更新してください。更新しても改善されない場合は、アプリケーションを削除して、ランプも同時にリセットしてください。
削除したら、もう一度最新のアプリケーションをダウンロードして、ランプも再度セットアップしてください。
セットアップ完了後に「Mesh ファームウェアのアップデート」も行いファームウェア更新できるデバイスの有無を確認してください。
Q：一つのモバイル端末でランプをリセットした場合は、その他の環境共有したモバイル端末で操作できますか？
A：できません。再度セットアップを行ってください。
Q：パスワードを忘れた場合、変更したい場合は？
A：「システム管理の」パスワード設定機能をタップし、確認または変更することができます。

Mesh ファームウェアのアップデートについて

● アプリケーションの不具合を感じたときは Mesh ファームウェアをアップデートすると改善する場合があります。



必ず、デバイス機器とランプがブルートゥースでつながっている状態で行ってください。

「Mesh ファームウェアのアップデート」をタップ

◦「Mesh ファームウェアのアップデート」をタップして、表示された全てのデバイスコードを更新してください。
※このデバイスの中には、ランプ自体のファームウェア更新も含まれています。

● Mesh ファームウェアのアップデートは定期的に更新することをお勧めします。

ブルートゥース対応
LED 電球

操作説明書

型番：LDA8-G/C/I 1　　品番：06-0973
型番：LDA8-G/RGB/I 1　　品番：06-0974
型番：LDR7-M-E11/C/I 1　　品番：06-0975
型番：LDR7-M-E11/RGB/I 1　　品番：06-0976

本品は、ブルートゥース通信機能を有したモバイル端末（スマートフォン・タブレットなど）でのみ操作可能です。
※Android5.0 以上もしくは iOS10.0 以降のモバイル端末をご使用ください。

アプリケーションの設定

◎ご使用になるモバイル端末（スマートフォン・タブレットなど）のブルートゥース通信機能をオンにして操作してください。

右図の QR コードで、操作アプリ「BT Light」（無料です）をダウンロードして、手順に従って設定してください。

Available on the App Store
GET IT ON Google Play

操作アプリ「BT Light」がインストールされると、右図のアイコンが表示されます。

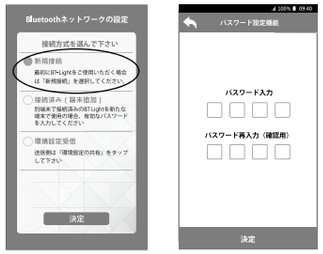
アプリケーションの操作方法

「BT Light」のアイコンをタップすると右図の初期画面が表示されます。

初期画面をスライドさせると各機能説明の画面（操作はできません）が表示され、スタートボタンをタップします。
※「◯次回から非表示」にすると各機能説明画面はスキップします。

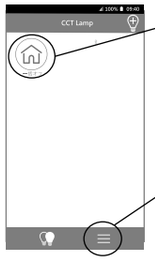
初期設定の方法

◎画面の指示に従い入力してください。



新規接続を選択してパスワードを入力してください。
※このパスワードは共有モバイル端末を追加するときに必要となります。

◎ランプの電源をオンにしてください。
◎パスワードを入力し「決定」をタップすると、最初に下記のアイコンが表示されます。

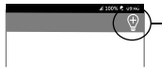


一括オフ　一括オン

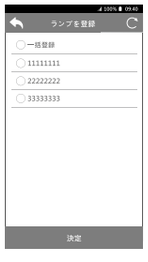
ランプの電源を入れた状態でアイコンをタップするごとに一括で点灯・消灯ができます。

システム管理アイコンをタップすると、「ユーザーガイド」「ヘルプ」「パスワード設定機能」「一括削除」などが表示されます。

◎ランプを登録する（例：ランプ 3 個）



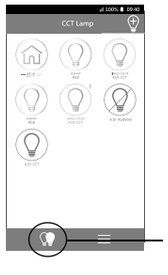
登録アイコンをタップして、次の画面で「バッチ登録」か「一般の登録」を選択します。
通常は「一般の登録」を選択します。
ただし、登録ランプが多い場合（おおむね 10 個以上）は「バッチ登録」を選択してください。すべてのランプを同時に登録するため、短時間で完了します。
※登録できるランプの数量は、最大 120 個です。



登録アイコンをタップすると、登録画面が表示されます。一括（または個別に）登録してください。

登録が完了すると左記の画面になりアイコンをタップすると、一括（または個別）に点灯・消灯の操作ができます。

※電源がオフのランプは左記の表示になり、操作しても消灯したままです。



グループ作成アイコンをタップして複数のランプをそれぞれグループ化し、まとめて操作が可能です。

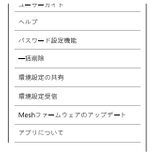
グループから削除する場合は、削除したいランプを左にスライドし"🗑"をタップします。

新規に共有モバイル端末（子機）を追加する方法

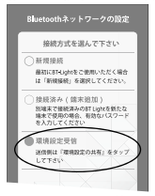
◎既に登録されたモバイル端末（親機）のパスワードを用いて登録する方法

新規に共有モバイル端末（子機）に左記の「◯接続済み（端末追加）」にチェックを入れて既に登録されたモバイル端末（親機）のパスワードを入力してください。

◎既に登録されたモバイル端末（親機）を使い、環境設定を共有する方法



既に登録されたモバイル端末（親機）の「システム管理」を開き、「環境設定の共有」を選択してください。



新規の共有モバイル端末（子機）に、左記の「◯環境設定受信」にチェックを入れてください。

モバイル端末（親機と子機）の、それぞれの画面の指示に従って進めてください。

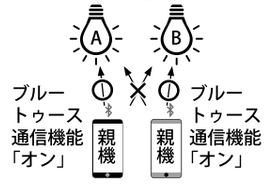
上記の方法で、それぞれの端末で同じライトの操作が可能です。
※1 個のランプを 2 台以上のモバイル端末で同時に操作できません。操作したいモバイル端末のブルートゥース通信機能のみをオンにして、操作しないモバイル端末のブルートゥース通信機能はオフにしてください。
※ 2 台以上のモバイル端末で同時に操作したい場合、操作したいモバイル端末の数以上のランプが必要です。（ブルートゥース通信の通信環境によって、ランプ間の設置場所が離れている場合などでは操作できない場合があります。）

複数のモバイル端末でランプを操作するときの例

■モバイル端末を共有化していない場合

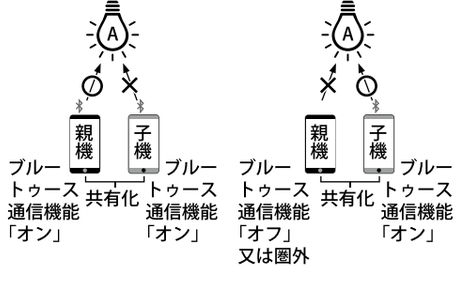
ランプは 1 台の端末しか登録できず、操作ができません。

端末でそれぞれ登録したランプしか操作できません。

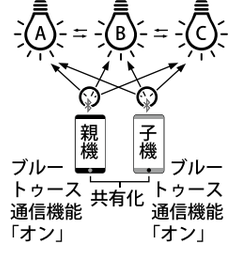


■モバイル端末を共有化した場合

2 台以上の端末で同時に操作したい場合には、端末数以上のランプが必要です。
そのため 1 個だけのランプの場合には、他の端末のブルートゥース通信機能を「オフ」または圏外にする必要があります。

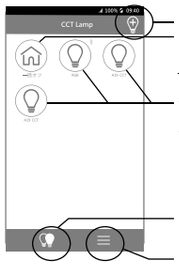


端末の数より多いランプがあれば同時に操作ができます。



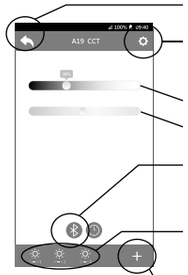
操作方法

◎基本操作画面（Ⅰ）



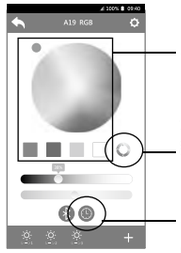
「新規ランプ登録」
「一括オン・オフ」
個別にタップしてオン・オフ操作
個別に長押しすると基本操作画面（Ⅱ）が表示され、明度・色調などが調整できます。
「グループ作成」
「システム管理」

◎基本操作画面（Ⅱ）



タップすると前の画面に戻ります。
登録したランプを削除・名称変更・アイコン変更をすることができます。
スライドさせて明度を調整できます。
スライドさせて色調を調整できます。
このランプを直接ブルートゥース通信につなげたい場合タップしてください。
タップすると、設定した各「シーン」に切替えられます。長押しすると「シーン」の削除、または調整した「シーン」の保存ができます。
新たにシーンを作成し記憶させることができます。

LDA8-G/C/I 1 (06-0973) の画面
LDR7-M-E11/C/I 1 (06-0975) の画面



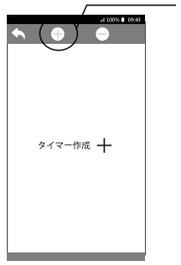
タップして色相を調整できます。
タップすると赤 緑 青の色サイクルで変化します。
長押しすると下記画面が表示され、サイクル時間を 2 秒・8 秒・15 秒・60 秒に設定ができます。

タップするとタイマー作成画面に切替わり、設定した時刻に点灯 / 消灯させることができます。

LDA8-G/RGB/I 1 (06-0974) の画面
LDR7-M-E11/RGB/I 1 (06-0976) の画面

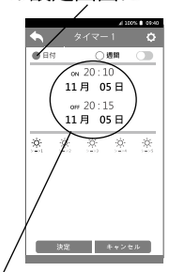
◎タイマーの設定画面

タップするとタイマー名称入力画面に切替ります。

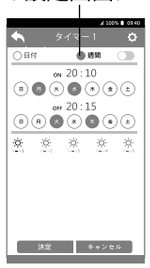


初期設定は「タイマー 1」で複数タイマー設定をしていくと「タイマー 2」「タイマー 3」--- の表示になりますが、お好みの名称に変更できます。

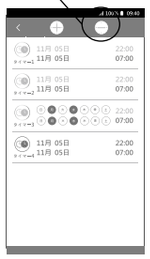
日付をタップすると、日付ごとの設定画面に



週間をタップすると、曜日ごとの設定画面に



タップして入力した各タイマー設定を個別に削除することができます。



複数のタイマー設定をすると、左記のような表示になります。

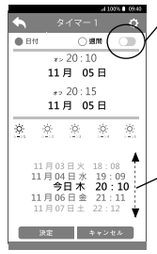
タップするとタイマーのオン と オフ が切替わります。

数値をタップすると変更画面が表示されます。

月・日の数値をスクロールして変更します。（時・分の場合も同様に操作）

モバイル端末が Android の場合

又は



月・日・時・分の数値をスクロールして変更します。

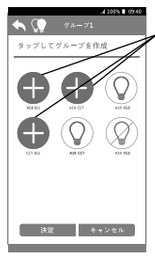
モバイル端末が iOS の場合

◎グループ作成と削除

基本操作画面（Ⅰ）のグループ作成アイコンをタップすると、グループ作成画面が表示されます。

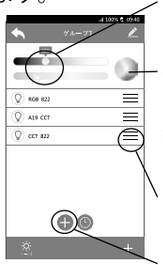
タップするとグループ名称入力画面に切替ります。

初期設定は「グループ 1」です。複数タイマー設定をしていくと「グループ 2」「グループ 3」--- の表示になりますが、お好みの名称に変更できます。

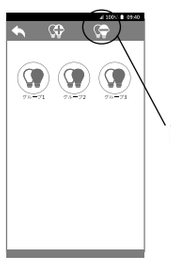


グループにするランプを選択します。

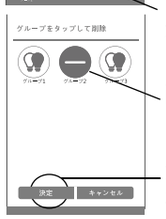
グループアイコンを長押しして調整画面を開きます。



グループ全体の明度・色調を調整できます。
グループ全体の中に色相も調整できる機種が含まれている場合は、タップして色相調整画面を開き、調整できます。
タップして個別に調整もできます。
グループに追加したい機種がある場合にタップします。

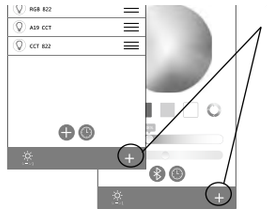


タップするとグループ削除画面が開きます。



削除したいグループをタップします。
決定をタップすると削除されます。

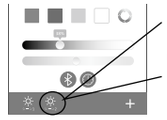
◎シーンの登録と削除



タップしてシーンの名称を入力します。（個別またはグループの場合も同じです。）

初期設定は「シーン 1」です。複数シーン設定をしていくと「シーン 2」「シーン 3」--- の表示になりますが、お好みの名称に変更できます。

明度・色調などを調整して決定をタップすると登録されます。

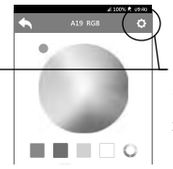


タップすると、設定したシーンになります。
設定したシーンの削除をしたいときには、長押しして選択ができます。

ランプの初期化・削除

◎モバイル端末のアプリケーションから個別に削除する方法

削除するランプを選んで長押しします。



タップして「ランプを削除」を選び決定を選択します。

◎モバイル端末のアプリケーションから一括で削除する方法

アプリケーションのメニューで「システム管理」を開き、「一括削除」から削除できます。

※アプリケーションから削除すると、ランプは 3 回点滅して初期設定にリセットされます。

◎手動でリセットする方法

手動で電源スイッチを操作し、ランプの電源を 10 ～ 15 秒間入れた後に約 5 秒間消灯させ、再度 10 ～ 15 秒間点灯約 5 秒間消灯、再々度 10 ～ 15 秒間点灯約 5 秒間消灯した後に点灯させると、ランプが 3 回点滅（機種によっては白または赤）して初期設定（工場出荷時）にリセットされます。
（以上、すべて電源スイッチを手動で操作しておこないます。）

※手動、又はアプリケーションからリセットするとアプリケーションで操作できなくなります。

◎再度登録する場合

登録アイコンをタップすると、登録画面が表示されます。
一括（または個別に）再登録してください。

操作方法などご不明な点がある場合、操作アプリ内のシステム管理アイコンをタップして「ヘルプ」をご覧ください。または、記載の URL または QR コードでオンラインマニュアルをご覧ください。

https://www.ohm-electric.co.jp/support/online-manual/

操作アプリ（BT Light）のバージョンアップにともない、画面構成や操作方法などは、予告なく変更される場合がありますのでご承知ください。
※このアプリケーションは BLIC 社の所有で、当社がその使用権を与えられています。